

平成16年3月期

決算説明資料

平成16年7月22日



株式会社 フジトミ

JASDAQ

Listed Company 8740

本資料は、平成16年度の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではありません。本資料は、7月22日時点でのデータを元に作成しております。



平成16年3月決算の概要(連結)

当期は、商品先物取引の受託業務に係わる**受取手数料**が3,766百万円(前年同期比9.8%増)と**順調に伸び**、**自己売買部門及び外国為替証拠金取引部門**はやや**伸び悩んだ**ものの、営業収益4,975百万円(同3.9%増)、当期純利益868百万円(同13.4%増)と当初業績予想を上回り、**概ね良好な業績**となりました。

<当期のトピックス>

H16.2 大阪府中央区に難波支店を開設いたしました。

H16.1 連結子会社・丸梅株が中部商品取引所石油市場の商品取引員許可を受けました。

平成16年3月期 決算の概要（連結）



(単位:百万円)	H 1 5 . 3 期	H 1 6 . 3 期	対前年比 (%)
営業収益	4,789	4,975	+3.9
うち受取手数料	3,520	3,853	+9.5
販売費・一般管理費	3,191	3,428	+7.4
経常利益	1,647	1,557	5.4
当期純利益	766	868	+13.4
EPS (一株当たり当期純利益)	108.24円	123.29円	+13.9
自己資本比率	46.6%	49.6%	+3.0(points)
ROE (株主資本利益率)	-	12.5%	-
ROA (総資産利益率)	-	10.8%	-

当社は、H15.3月期より連結財務諸表を作成しているため、H15.3月期のROE及びROAは計算しておりません。

平成16年3月期

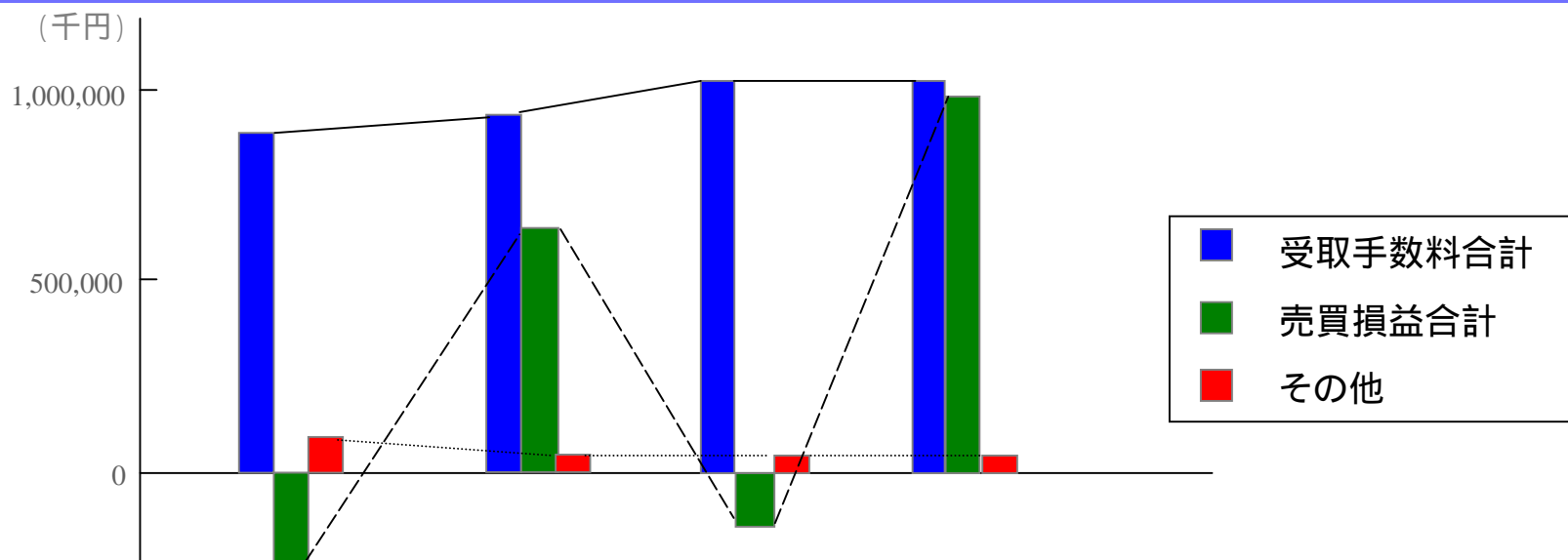
連結貸借対照表



(単位:百万円)	H 1 5 . 3 期	H 1 6 . 3 期	対前年比 (%)
流動資産	11,408	11,266	1.2
うち 現金・預金	7,053	7,900	+12.0
固定資産	2,563	3,722	+45.2
うち 投資有価証券	427	905	+111.6
うち 投資不動産		762	
資産合計	13,971	14,989	+7.3
流動負債	6,603	6,569	0.5
うち 預り委託証拠金	5,548	5,590	+0.8
固定負債・その他負債	855	982	+14.9
負債合計	7,458	7,552	+1.3
資本合計	6,512	7,436	+14.2
うち 株式等評価差額金	3	254	+6411.0



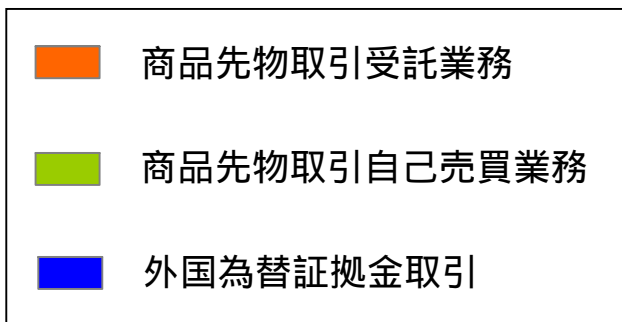
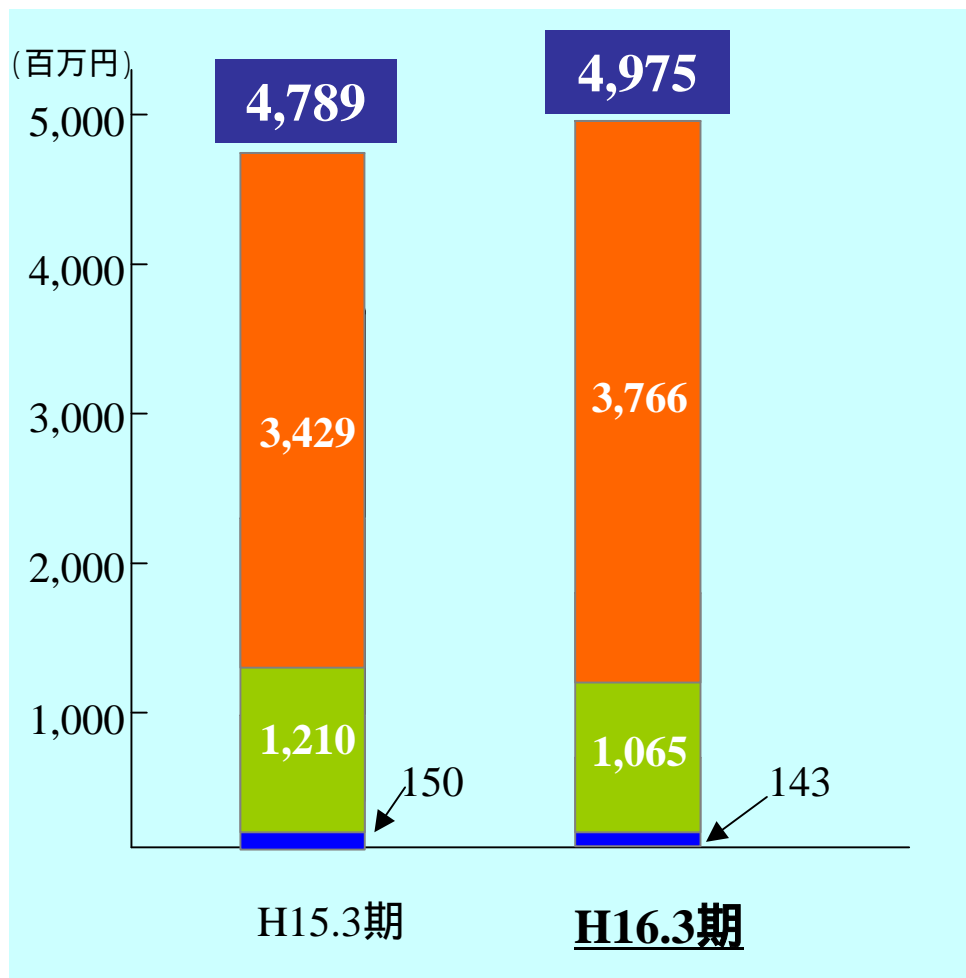
四半期ごとの営業収益の概況（連結）



(単位:千円)	H16.3 1Q	H16.3 2Q	H16.3 3Q	H16.3 4Q	H16.3 累計
受取手数料	798,567	898,340	1,060,795	1,095,505	3,853,207
商品先物取引	767,887	873,905	1,046,668	1,077,982	3,766,442
外国為替証拠金取引	30,679	24,435	14,126	17,524	86,765
売買損益	-356,142	662,621	-123,423	921,124	1,104,180
商品先物取引	-366,680	653,504	-128,770	907,654	1,065,708
外国為替証拠金取引	10,538	9,117	5,346	13,471	38,472
その他	7,125	4,766	3,674	2,880	18,445

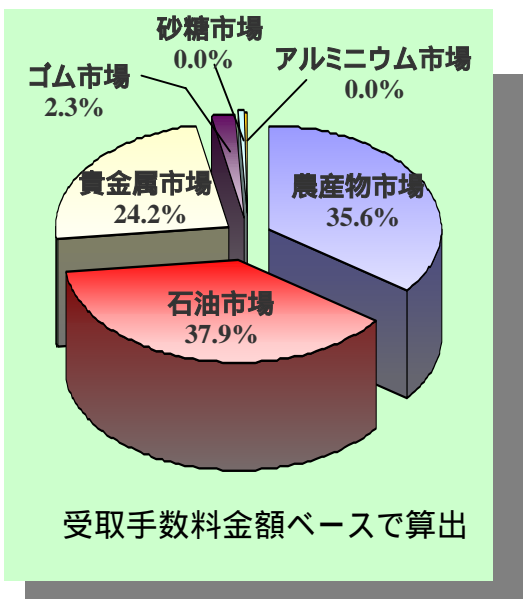


部門別営業収益の推移

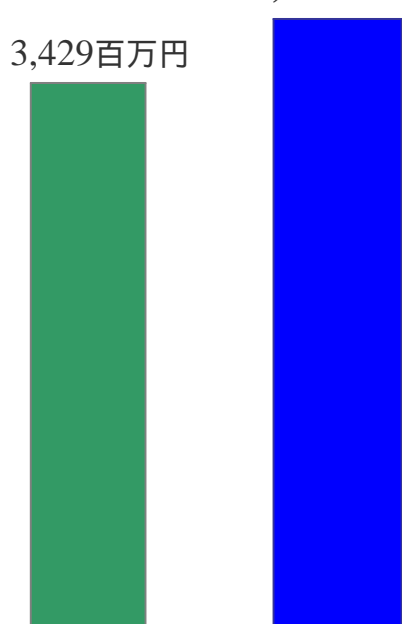


商品先物取引の自己売買及び外国為替証拠金取引は伸び悩んだものの、商品先物取引受託業務の受取手数料が堅調で、増収。

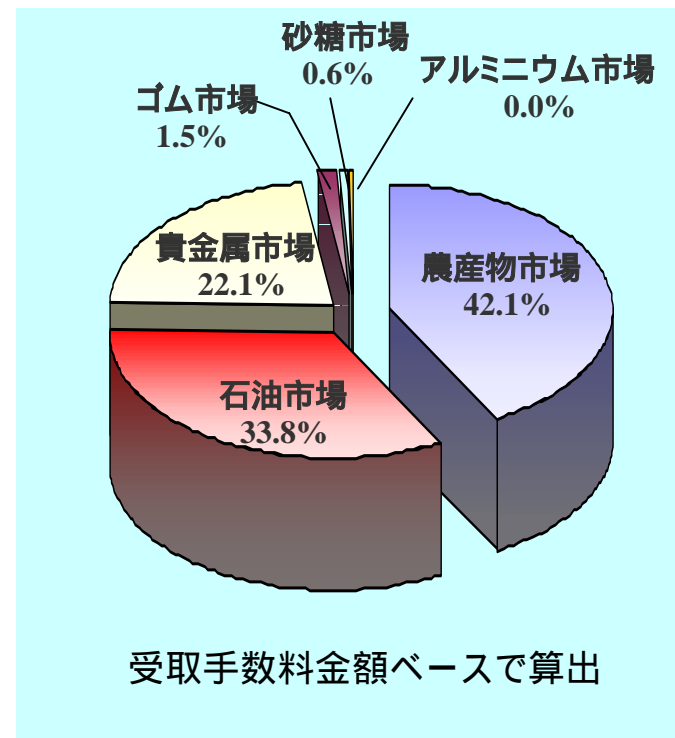
商品先物取引受取手数料内訳(市場別)



3,429百万円

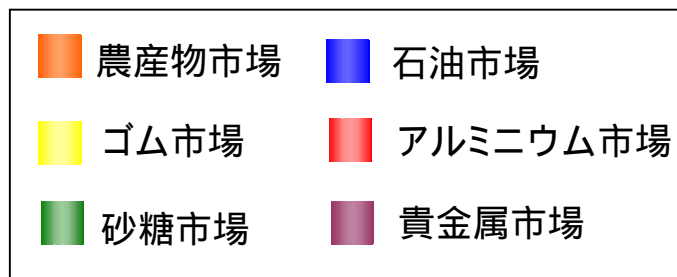
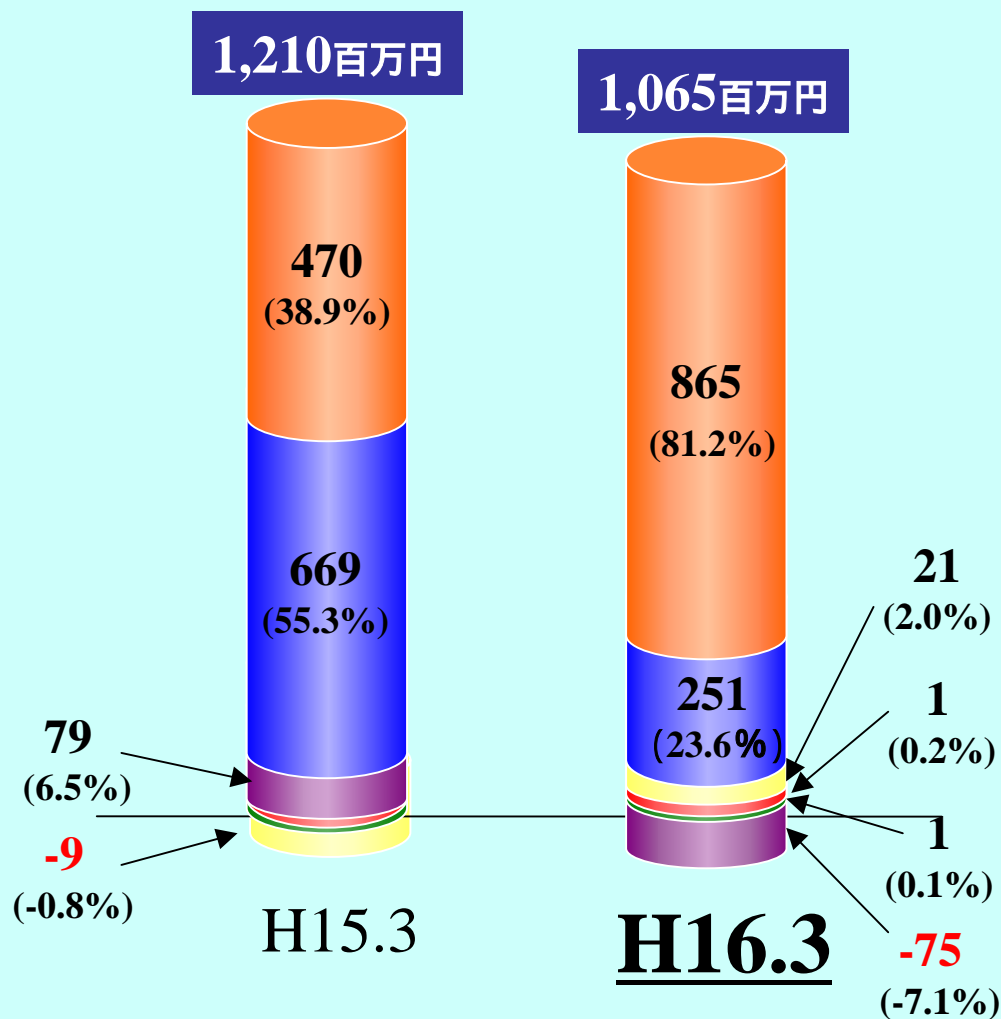


H15.3 H16.3



下半期の穀物の高騰で、農産物市場における手数料収入が増加。

商品先物取引自己売買損益(市場別)



穀物の高騰で、第4四半期の農産物市場における売買益が大幅に増加。

H15.3月期は、商品売買損益を含みます。

取扱商品(商品先物取引)



取引所名	市場名(上場商品)	当社	子会社: 丸梅(株)
東京穀物商品	農産物(とうもろこし等)		
	砂糖(精糖、粗糖)		
東京工業品	貴金属(金、白金等)		
	石油(ガソリン、灯油等)		
	アルミニウム(アルミニウム)		
	ゴム(RSS3号)		
中部商品	石油(ガソリン、灯油等)		
福岡商品	農産物(とうもろこし等)		

: 受託取引員許可、

: 取次取引員許可

外国為替証拠金取引



営業収益の推移



- 今年1月より、携帯電話での取引サービスを開始。

- 昨年11月より、取引単位を小口化。(10万 1万通貨)

- 昨年6月より、取引量に応じた手数料の割引制度開始。

- H16.3月期は、円高基調が続いたため、顧客の外貨投資意欲が低下し伸び悩んだが、来期の営業収益は、210百万円を予想。

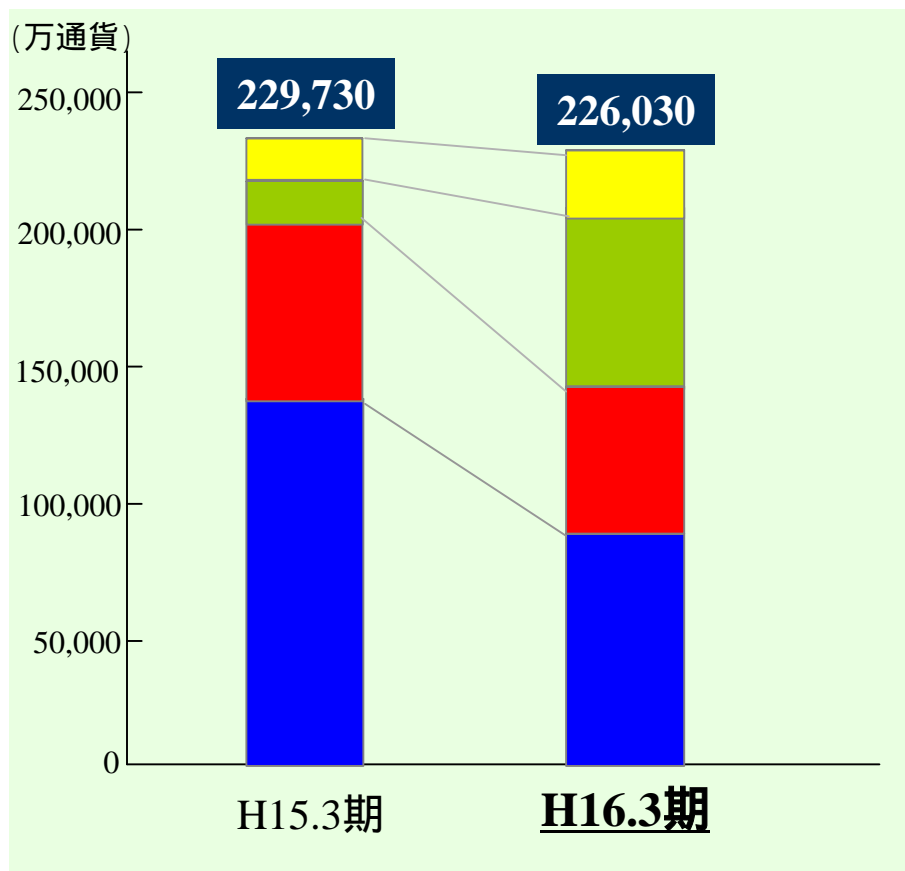
取扱通貨：米ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、カナダドル*、NZドル*、スイスフラン*

(*:カナダドル、NZドル、スイスフランは今年3月より取扱開始)

外国為替証拠金取引



委託通貨別売買高



■ 米ドル ■ ユーロ ■ 英ポンド ■ 豪ドル

- 米ドルは、対円で円高となったことから、売買高が減少。

- 相対的に金利の高い英ポンド、豪ドルが取引を伸ばした。

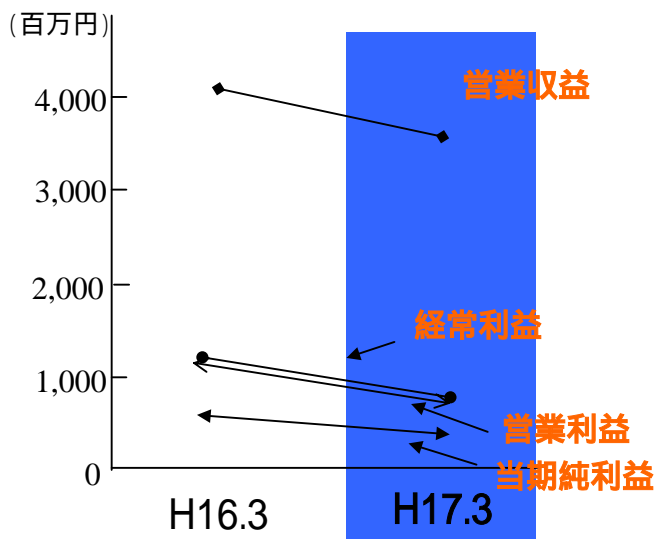
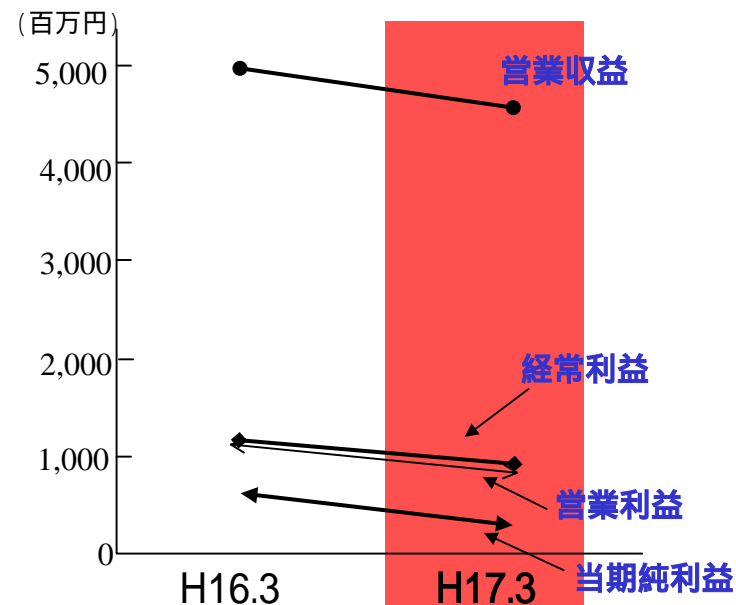
- 来期は、新たに加わったカナダドル、NZドル、スイスフランにより、取扱高増を見込む。

平成17年3月期業績予想



(単位:百万円)

(連結)	H16.3期 (実績)	H17.3期 (見込)	前年度比
営業収益	4,975	4,560	-8.4%
営業利益	1,547	939	-39.3%
経常利益	1,557	973	-37.5%
当期純利益	868	530	-38.9%



(単位:百万円)

(個別)	H16.3期 (実績)	H17.3期 (見込)	前年度比
営業収益	4,012	3,560	-11.3%
営業利益	1,200	771	-35.8%
経常利益	1,227	806	-34.3%
当期純利益	690	451	-34.6%



平成17年3月期業績予想のポイント

事業環境の変化

商品取引所法改正による商品取引員の勧誘規制の強化(平成17年5月)
委託手数料が完全自由化(平成16年12月末)
他業種・海外からの新規参入、海外投資家の参入



当社の対応

社内管理体制の一層の強化を先行	→	<u>顧客の信頼</u>
戦略的な手数料体系の検討	→	<u>他社との差別化</u>
収益の多様化推進	→	<u>収益基盤の確保</u>



中長期的な視野に立った経営戦略

平成17年3月期業績予想のポイント



部門別の課題・取り組み

< 商品先物取引 >

社員教育の充実・コンプライアンスの徹底

お客様に満足していただけるサービスの提供

ホームトレードの強化

< 外国為替証拠金取引 >

オンライン取引環境の一層の充実

ネットを活用した新規顧客の獲得推進

顧客(委託者)数と預り資産
の増加

個人の金融資産運用ニ
ーズへの対応力強化

変化への対応

→ 事業環境変化への対応に重点
業績は慎重に予想



本資料に関するお問い合わせ先

株式会社 フジトミ
経営企画室

E-mail: keiei-kikaku2@fujitomi.co.jp